



# 芦安中学校だより

第 7 号

校長 石原敬彦  
2018. 11. 22

## 実りの秋！学年合唱と和太鼓加を加え、芦安文化祭が行われました！

11月10日（土）、芦安小学校と合同で「芦安文化祭」を行いました。芦中生一人ひとりにとってより良い文化祭になることを願い、今年では従来の小学生との合同合唱や全校合唱に加えて、各学年の合唱、和太鼓の演奏を行いました。学年合唱では、どの学年も限られた時間の中で意欲的に取り組む姿が見られ、また少ない人数の中で、一人ひとりが自分の役割をしっかりと果たした結果、すてきな合唱が出来上がったと思います。和太鼓は、ご指導をいただいている宋先生が芦安中学校のために作曲してくださった「勇気」を演奏。山人会表彰でいただいた賞金で新調した「はっぴ」を着て、そのお披露目もかねて演奏いたしました。3年生は本来ならば学園祭の演奏を最後に太鼓部を引退するのですが、「地域の皆様の期待に応えたい」と自主的に全員が参加、部長を中心にリーダーシップを発揮しました。芦安小中学校は、来年度正式に小中一貫校になります。今年では地域の皆様からお寄せいただいた作品も会場に展示し、文化祭に花を添えていただきました。小学生の合唱やミュージカル、ダンス、器楽演奏も大変すばらしかったです。今後、文化祭を小中一貫教育校となる小中学校はもちろん、地域の大切な宝として、地域の皆様とともに大切に育てていけたらと思っています。練習段階からご指導を賜り、当日の講評もいただいた講師の先生をはじめ、作品をお寄せくださいました皆様、ご来場くださいました来賓の皆様、地域、保護者の皆様に改めて心より感謝申し上げます。



新調したはっぴを着て演奏する本校生徒の勇姿。太鼓部部長を中心に気合の入った演奏を披露しました。



オープニング 小学生との合同による”Hello Good Bye”



全校合唱 “Let it be” いずれもビートルズの名曲。

## 交換留学生をお招きし、芦安小と一緒にハロウィンパーティーを行いました。

□10月24日(水)、芦安小学校と合同でハロウィンパーティーを開催しました。今年は、ゲストとして山梨大学の交換留学生5名をお招きして、まず児童・生徒が分担して芦安小中学校の特色や行事についてスライド写真を使いながら英語で説明しました。その後全員で英語を使ったゲームをして楽しい時間を過ごしました。記念撮影をした後、5名の留学生に今度は芦安中学校のホールに来ていただいて、芦安中学生が各学年の合唱をプレゼントしました。交換留学生の皆様からも暖かい感想をいただいています。



写真と英語で学校紹介をしました。



参加者全員で記念撮影。



山梨大学から5名の交換留学生が参加。

## 学校説明会を行いました。今年は英語のディベートの授業を公開しました。

11月7日(水)、来年度芦安小中学校への入学を検討している方を対象に他校よりも一足早い学校説明会を開きました。ご存知のとおり芦安中学校は文部科学省より「教育課程特例校」の指定を受け、他校にはない科目「英会話科」の授業を年間15時間行っています。今年度、芦安中としては4月より取り組んでいる「英語ディベート」の授業を公開しました。題目は「男女共学と男女別々の学校のどちらがよいか」。生徒は6チームに分かれて、順番に議論したり、審査をしたりしました。中学校での英語による本格的なディベートは県内では先行例もなく、私たち教師集団も暗中模索の中で進んで来ましたが、生徒にとっても間違いなく高いハードルでしたが、そんな中で生徒は、最後まであきらめることなくよくがんばったと思っています。取り組みの中で課題が見えてきて、その都度修正を試みたという経緯もあります。今後さらに修正が必要な部分もあります。生徒がディベートの価値や楽しさを実感するにはもう少し悪戦苦闘が続くかもしれませんが、みんなで力を合わせてゴールを目指していきたいと思っています。



ディベートには芦安中の生徒に将来、「他者の意見や考えを丁寧に聴いて正しく理解し、それを踏まえて自分の意見や考えを構築し、根拠を示して相手にきちんと伝えられる人」「対立を生むのではなく、対立を解決できる人」になってほしいという願いを込めています。



## 芦安ファンクラブの支援の下、11月21日、「輪かんじき」製作開始しました。



芦安ファンクラブの皆様が1時半開始に備え9時半より準備していただきました。必要なものをすべて用意してきていただきました。



9月に学校林の枝打ちで出た枝をどのように「輪かんじき」にしていくのか説明していただきました。



作業の終盤では、やり方をすっかり体得して自分たちだけで協力しながらできるようになりました！次回の製作作業は12月です。